

## 事業完了報告書（実行団体）

事業名:	ママと子どもの為のレンタルフリースペース
資金分配団体名:	公益財団法人東近江三方よし基金
実行団体名:	一般社団法人 マミーズ
実施時期:	2021年5月～2022年2月
事業対象地域:	滋賀県東近江市
事業対象者:	子育て世代の保護者と子ども

Version 3.2  
目付: 2022/3/14

### I. 事業概要

事業実施概要	<p>SDGsの普遍的な目標として「誰も置き去りにしない」世界の実現に向けて、マミーズは、ママ達が子育てと両立しながら、一人ひとりのスキル、経験、才能、モチベーションを活かし周りに広げ、それをまた享受する場所と形態を構築することで、ママの「子育てとの両立」から一歩進めて「社会に活躍」する足がかりとなり、それが個人の幸せ、家族の幸せ、ひいては社会の発展に繋がると考えます。</p> <p>新型コロナの影響により人と人が交流する場や機会が制限される状況が続く中で、マミーズは、レンタルフリースペースという場の提供により、子育て世代のママや子ども達が未来に希望や夢・目標を持てるよう、また子育てのしんどさをみんなと分かち合える場や時間があるということ、感じてもらい探っていくようサポートしてきた。</p> <p>レンタルフリースペースをきっかけとして、それぞれの経験・スキル・モチベーションを活かし、基盤を築き、点が線になるようにそれを社会に還元し、より多くの人と関わり地域と連携しながら、一人の人間としての幸福感を得られるよう共に考えて進めてきた。</p>
--------	---

### II. 課題・事業設計の振り返り

課題設定、事業設計に関する振り返り	<p>コロナ禍でのオープンで、社会全体が活動を自粛する雰囲気があり、9月末までは想定よりも少なめの利用でしたが、緊急事態が解除されたことによるものとインスタグラム発信や広告掲載・口コミの効果も出てきたためか、利用が徐々に増えてきた。</p> <p>公共の場所は、有事には避難場所になったり、利益を求めない事業であることを条件としていたり、飲食禁止など利用に制限があるようで、利用制限のないこのようなフリースペースのニーズは高いと確信した。</p>
-------------------	---

### III. 今回の事業実施で達成される状態（アウトプット）※複数設定の場合はコピーし複数記載ください。

①受益者	②課題	③今回の事業実施で達成される状態（アウトプット）	④指標	⑤目標値・目標状態	⑥結果	⑦考察
その他	居場所の不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子、ママ、子どもたちのためにレンタルフリースペースが利用されている。</li> <li>フリースペース（22畳）が親子の集いに利用されている。</li> <li>フリースペース（キッチン）と隣の6畳間で親子でお菓子を焼いて茶話会が開催されている。</li> <li>フリースペース（8畳）で手作りショップを開く。</li> <li>フリースペース（14畳）でアロマ講座を開催する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>レンタルフリースペース利用日数</li> <li>レンタルフリースペース利用者数</li> <li>ワークショップ参加者数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>レンタルフリースペースの稼働率60%</li> </ul>	<p>レンタルフリースペース利用状況（2021.6-2022.2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用日数 150日</li> <li>利用団体（個人含む）36団体</li> <li>利用回数193回</li> <li>利用者 大人607人 子ども221人 プレ保育除く</li> <li>利用率 6月 33% 7月 55% 8月 45% 9月 50% 10月 55% 11月 67% 12月 61% 1月 65% 2月 64%</li> </ul>	<p>新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が出ていた時は、問い合わせ・予約や利用も少なかったが、10月解除後は問い合わせが増え、利用も増加傾向にある。</p> <p>フリーペーパー広告掲載やインスタグラム発信・口コミを通じて、じわじわ広がってきた。</p>

### IV. アウトカム（事業実施以降に目標とする状況）\*

事業実施以降に目標とする状況	マミーズは、レンタルフリースペースをきっかけとして、それぞれの基盤を築き、より多くの人と関わり地域と連携しながら、いきいきとした生活になっていることを目指す。
考察等	より多くの人に利用して頂けるように、チラシ配布や広報を行い、この場所のできることを提案をインスタグラムを通じて発信したい。そして当然のことながら、レンタルフリースペースの美化や環境の保持に努める。

### V. 活動

活動	進捗	概要
古民家のリノベーション	ほぼ計画通り	令和3年5月に完成。
「レンタルフリースペース」の存在をマミーズのホームページやインスタグラム・無料情報誌掲載で広告宣伝する。	ほぼ計画通り	主に、日々インスタグラムの更新をし、無料情報誌掲載「オウティ」に3月～6月掲載、10月～3月に広告宣伝を行った。またチラシA4版を、市役所、まちづくりネット、八日市地区まちづくり協会、八日市商工会議所など設置して頂いた。

レンタルフリースペース運営	ほぼ計画通り	9月までは緊急事態宣言の影響で利用が伸びなかったが、緊急事態が解除された10月以降は「やっと動けます」「何か始めたくて～」と動く出す人が出てきて、利用が増えてきた。 1ママのためのフリースペース（自分を発揮できる場所） 1-ア) 何かを教えたい人33回＝パン教室、バランスボール教室など 1-イ) 自分のお店を開く34回＝サロン、手相、ヒーリングなど 1-ウ) 自分の活動拠点にする2回＝撮影、YouTube動画 2親子のためのフリースペース 2-ア) くつろぎサロン＝7回お菓子づくり、ケーキづくり、ミーティングなど 2-イ) 記念日、撮影＝10回お誕生日会、送別会、クリスマス会など 2-ウ) ママ友会＝7回 3子どものためのフリースペース＝73回プレ保育、子どもの仲良し会 4その他＝25回地域の健康体操など
---------------	--------	---

#### VI. 想定外のアウトカム、活動、波及効果など

想定外のアウトカム、活動、波及効果など	緊急事態宣言下では、地域のコミュニティセンターが閉鎖になったため、教室の主催者が体操教室を続けていきたいと場所探しに苦慮され、マミチル.enがあることを知り利用に至った。公共の場所は、有事には避難場所になったり、利益を求めない事業であることを条件としていたり、飲食禁止など利用に制限があるようで、利用制限のないこのようなフリースペースのニーズは高いと感じた。 緊急事態解除後は、私たちの考え以上に、いろいろな使い方でも利用があり、みなさんの「何かやってみよう」「何か出来そう～」の思いが溢れているように感じる。例えば、一棟丸ごと一日借りて、出店者を募りマルシェを開催された。表にはキッチンカーが2台来て、地域全体が活気が出たように思った。
---------------------	--

#### VII. 事業終了時の課題を取り巻く環境や対象者の変化と次の活動

課題を取り巻く変化	今まで保育園事業だけだったが、レンタルフリースペース事業を介して、より多くのママやその周りの方々の思いや状況を知ることができた。またレンタルフリースペースをするにあたり開設したInstagramに、レンタルだけではなく、保育園の様子も手軽に伝えることができ保護者に喜んで頂いている。保育事業とレンタル事業が相互に交わり多少相乗効果もあるように思う。今後も多くの人の意見や思いに耳をかたむけ、利用しやすい場所づくりと維持に力を注ぎたい。
-----------	---

#### VIII. 他団体との連携

連携先	実施内容・結果
まちづくりネット東近江	情報発信、会員へのチラシ配布の支援
八日市商工会議所	女性のための創業塾での広報、チラシ作成支援
東近江地域勤労互助会	会員へのチラシ配布の支援
八日市地区の子育てサークル	利用者へのチラシ配布

#### IX. インプット ※事業完了月の月次収支管理簿の金額を入力ください。（精算金額と一致させる必要はありません）

		計画額	実績額	執行率
事業費	直接事業費	3,940,440	3,940,440	100.0%
	管理的経費	0	0	#DIV/0!
合計		3,940,440	3,940,440	100.0%
補足説明				

#### X. 広報実績

広報内容	内容
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	中日新聞（2021.5.25）にて「びわ湖総合」ページに掲載 マミチル.en Instagram、マミーズホームページ オウティ（無料情報掲載誌近江八幡東近江版）2021年3月～6月、10月～2022年3月 チラシ
2.広報制作物等 当該事業費を使って制作したもの	マミチル.en Instagram（フォロワー243人 2022.3.14現在）、マミーズホームページの情報発信
3.広報制作物、購入物等でシンボルマークの活用方法（事例）	ロゴの活用方法
4.報告書等	-

#### XI. ガバナンス・コンプライアンス実績

①規程類※の整備実績 ※規程類：定款・規程及び準ずる文書類(指針・ガイドライン等を含む)	状況	内容
1.事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。	完了	「ガバナンス・コンプライアンス整備に向けた基本規程」の整備
2.上記設問1で「整備中」の場合は、事業開始時と比較して、整備状況がどのように改善されたかを記載してください。		
3.整備が完了した規程類を自団体のwebサイト上で広く一般公開していますか。	未公開	希望者は閲覧可能な状態にしている。
4.変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。	変更があり報告済	基本規程を整備した6月に報告した。

②ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、評議員会、理事会は、規程類の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。	はい	
3. 関連する規程類や資金提供契約の定めどおり情報公開を行っていますか。	はい	
4. コンプライアンス委員会またはコンプライアンス責任者を設置していましたか。	はい	
5. ガバナンス・コンプライアンスの整備や強化施策を検討・実施しましたか。	はい	
6. 報告年度の会計監査はどのように実施しましたか。 (実施予定の場合含む) (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 外部監査	
	<input checked="" type="checkbox"/> 内部監査	
	<input type="checkbox"/> 実施予定はない	
7. 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金を申請、または受領していますか。	いいえ	
8. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	

XII. その他

自由記述
レンタルリーススペースを利用するにあたり、より利用しやすいように夜9時までの対応に変更したり、カーペットや電子レンジを購入し、自由に利用できるようにした。